

吉田厚生センター実現をめざす

# 教養交流集会

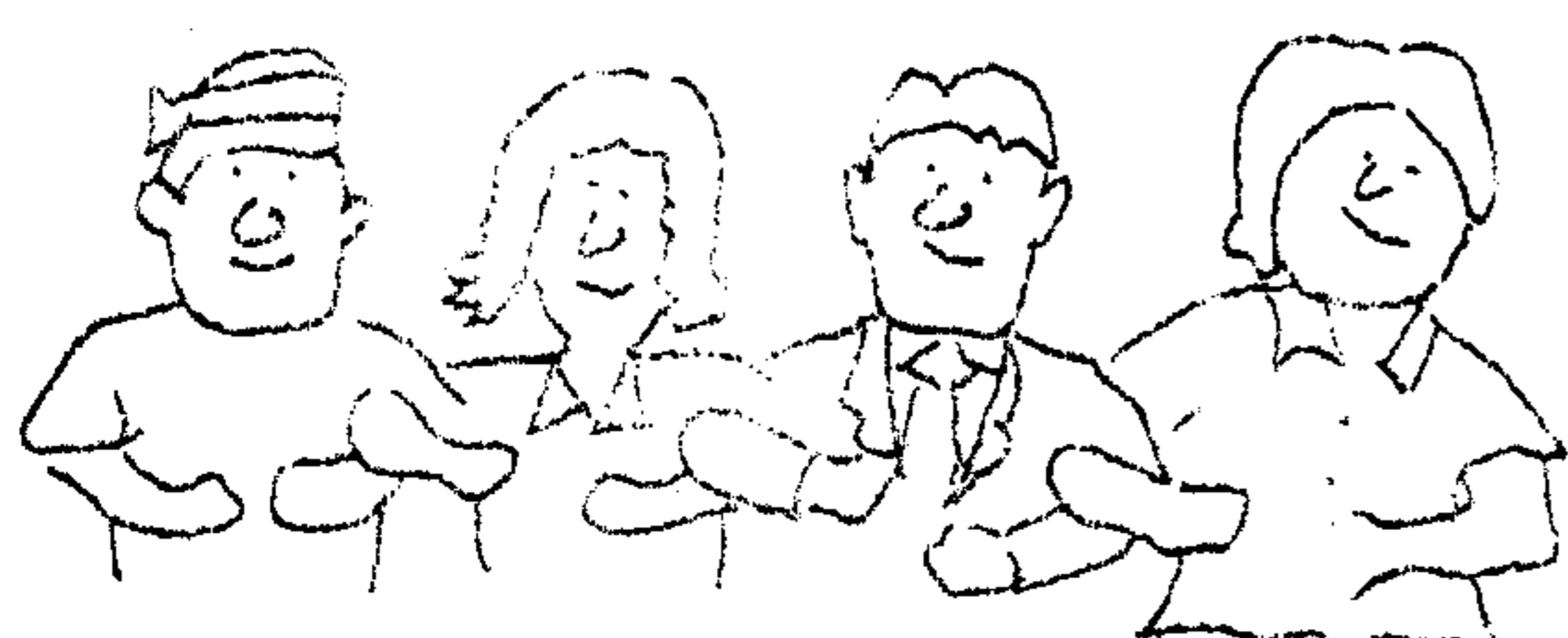


名の参加で  
大成功

さる5月16日4時から、教養部厚生対策協議会(生協理事会・C自・文連・生協労組)により、A122で開かれた吉田厚生センター実現をめざす教養交流集会には、生協委員・自治委員など約100名が参加し、大成功をおさめました。

集会は、開会宣言の後、基調報告を行い、吉田厚生センター実現運動の歩み、これから展望などが報告されました。

クラスからの発言では、「施設運動をクラスで理解してもらうよう努め、運動がクラスから遊離しないよう心がけた」「この前クラス討論をして、運営委員会で要求項目の第一次案を作った。今度二次案を出して決議をあげる」など、先進例や経験・教訓が得られました。また、文化サークル連合や自然科学ゼミナールからも、吉田厚生センターに学生の要求をとり入れるよう発言がありました。



生協理事会・教養部自治会

文化サークル連合・生協労組

教養部厚生対策協議会

討論のまとめのあと、決議スローガン(裏面参照)を採択し、参加者一同で「団結がんばろう」、大いに盛り上りました。この集会をステップとして、今後ともクラスゼミ・サークルで運動を進め、6・20施設全学集会等に向けて大きく運動を進めていく決意を固めました。